

Webカメラを活用して拡大表示する

1 目的「Webカメラを実物投影機として活用する」

2 使用機材 ・Webカメラ (2,000円程度)
・ソフトウェア (滋賀県総合教育センター作成CD)
・パソコン, 大型テレビ又はプロジェクター
(必要に応じてUSB延長ケーブル 5m, 1,000円程度)

3 接続

(1) パソコンにCDを挿入し、「EyeZou.exe」又は「EyeZouHD.exe」をクリックする。

(2) WebカメラをパソコンのUSBポートに差し込む。



Webカメラ



CD



マニュアル



初期画面



設置はどこでも可



パソコン画面



保存ボタンを押すと静止面を残すことができる。デスクトップにファイルが置かれる。



4 活用例

(1) 教師の手元を見せる。(教卓にWebカメラを設置する。)

○家庭科・・・包丁やミシン, 縫い方を見せる。

○芸術科・・・書道や美術の筆使い, 楽器演奏方法を見せる。

(2) 児童生徒のノートを見せる。

○延長ケーブルをつないで、机間指導しながら全員に見せたいノートなどを見せる。

○Webカメラを2台設置することで、2画面を表示して比較検討する。